

香川県高齢者生活協同組合 2025年 第232号 (3・4月号)

ひだまり



香川県高齢者生活協同組合

〒761-1705 高松市香川町川東下 1190-1 TEL 087-899-6311
http://www.kagawa-koureikyuu.org FAX 087-899-6312

ホームページ



今月のお知らせ

- 福祉事業部
- PickUp ひだまり人
- ひだまりの Wa!!
- 仕事おこし事業部
- 生きがい事業部
- 理事会だより
- 健康のページ
- エッセイ(第17回)
- 3~4月の予定

組合員数三千人の達成に

向け協力をお願いします

高齢者生活協同組合(高齢協)は
みんなで出資し、社会に役立つ事業
や活動を行う非営利組織で、当組合
を含め全国17の都道府県に高齢協
があります。

『寝たきりにならない、しない。』
『元気な高齢者がもっと元気に。』
『ひとりぼっちの高齢者をなくそ
う。』をスローガンに、組合員は全
国で約5万人、事業規模は約70億
円にまで成長。へ生きがい・福祉・
仕事おこしの事業・活動に取り組
みながら、すべての世代が共に支え
あう、福祉のある町づくりの実現を
目指しています。

香川高齢協においこも、この三つ
の事業・活動を軸に展開。高齢者自
身が主体的に参加し、高齢者同士や
他世代との交流・連携を促進するこ
とで、安心して住み続けられる地域
づくりを目指しています。

具体的にはへ生きがいでは合唱
団や劇団をはじめ、ダンスや麻雀と
いった趣味を楽しむ約11のグルー
プ・同好会があり、感染対策を徹底

しながら活動の幅を広げ、豊かな高
齢期を過ごす一助となっています。

またへ福祉において住宅型有
料老人ホーム「ひだまり村」をはじ
め、訪問介護事業所や通所介護事業
所等を展開(3月現在)。要介護者
の容態や希望に応じてサービスを
組み合わせることで、高齢者の生活
向上に繋がっていることが特長です。

さらにへ仕事おこしでは、年金プ
ラスαの収入を得る働き方を旗印
に、誰かの生活の困りごとをサポ
ートするべく、仲間と力を合わせて高
齢者が暮らしやすい社会を目指し
て汗を流しています。

志を共有する香川高齢協の組合
員諸兄弟には今一度、組織の活動内
容を再認識していただき、増資およ
び新規組合員の獲得に継続して取
り組んでいきますよう。

香川高齢協ではその存続はもと
より、さらなる発展のために三千人
の組合員数を当面の目標に設定し
て仲間づくりを進めています。

支えられる存在から社会を支え
る存在となる組織を目指し、仲間と
共に一歩ずつ歩んでいきますよう。

※お問い合わせは高齢協本部まで

☎〇八七-八九九-六三一一

通所・泊まり・訪問 すべて使える♪

利用者様・介護職員 募集!

小規模多機能型居宅介護

ひだまり川島

〒761-0443 高松市川島東町925-1

TEL 087-848-2877

明るいみんなが待っています!見学も大歓迎!

『社会福祉法人ひだまり福祉会』 4月始動へ向け関係者が対談



社会福祉法人格取得を模索した
ことに遡ります。

《青梅理事長》 生活協同組合と
して真摯に福祉事業に向き合っ
ているにも関わらず、法人格の違
いゆえに享受できるメリットに
歴然とした差があるというのは
悔しい限りでしたが、結果的には
組織が一致団結し、社福認可を目
指す良いきっかけとなりました。

《伊賀副理事長》 構想段階から
紆余曲折を経ての吉報は、生協と
して20年以上にわたって脈々と
受け継がれてきた我々の介護福
祉への思いが認められたのだと
思います。様々なメリットを生か
しながら基盤を強化し、事業領域
を広げていかなければいけませ
んね。

《松本専務》 メリットのひとつ
として、万が一、介護事故が起こ
った際の保険の掛け金も抑える
ことができます。社福は事業社数

が圧倒的に多く分母数が大きい
ためで、必要固定経費を縮小でき
ることは法人として有難い。

また助成金も、申請のタイミン
グにもよりますが、設備投資等
において自己資本に頼らなければ
ならない生協に比べれば、組織の
負担を大きく軽減できることは
間違いのないと思っています。

《池田理事長》 大げさかも知れ
ませんが、同業者が群雄割拠する
福祉業界にあって、我々が生き残
り、事業を継続する上で必要不可
欠な選択だったといえます。言い
換えると、利用者様のサービス向
上はもとより、スタッフの働きや
すい職場環境や、処遇改善にも繋
がっていく可能性が出てきます。

《青梅理事長》 働く人がいてく
てれこそその介護事業。助成金を活
用した設備投資により、現場の介
護スタッフの身体的負担の軽減
や快適な職場環境を保つことは、
有能な職員の獲得や定着率の向

上にも繋がっていくでしょう。

《伊賀副理事長》 このほか税金
面も含め、多くのメリットを享受
できる一方で、多様な提出書類な
ど求められるものも増えてくる。

《池田理事長》 これはむしろ長
期的に見れば、現場スタッフのス
キルアップにも繋がっていくと
思う。これまで生協として真摯に
介護事業に取り組んできた自負
もあり、法人格が変わったといえ
ども、スタッフとともに経験し、
学びながら乗り越えていきたい。

《松本専務》 さらにスタッフ一
人一人が経営者の視点に立った
事業所運営にも期待している。社
会福祉法人では各事業所の管理
者が理事として組織の運営(経
営)に参加している事から、事業
計画から現場管理、今後の計画ま
でトータルで向き合っていく中で、実
践力、指導力、そして総合的な管
理能力が高まると思っています。

《池田理事長》 組合員の皆さま
のご理解と、理事・関係者の献身
的なご協力のおかげで、昨年12
月3日に高松市よりの社会福祉法
人の認可をいただき、同12日に
は登記が完了しました。いよいよ
4月から正式にスタートです。

《松本専務》 嬉しさと同時に、
身の引き締まる思い。そもそもは
牟礼ひだまりがデイサービスだ
けでなく、宿泊もできる施設を目
指そうというなかで、助成金等の
申請で生協組織では対象外の案
件が多く、福祉業界では一般的な

《青梅理事長》（生協からの）事業譲渡による社福の認可は高松市としても初のケースで、なかなか進展しないジレンマもあった。全組合員の賛同が必要と言われ狼狽したものの、総代会での承認で切り抜けることができたのは、伊賀副理事長の妙案でした。

《伊賀副理事長》（笑）。生協は香川県、社福は高松市の管轄ですし、行政も前例のないことには慎重ですからね。とはいえ青梅理事長の人脈に随分助けられたことと、池田理事長、松本専務を中心に現場の運営ルールの確立や書類の提出など、正しく介護事業を継続してきた実績が正当に評価され、実質的には約1年での取得が実現したわけですよ。

《池田理事長》もう一つの大きな要因は、中村大詔元理事長が、将来を見据え香川町に香川県高齢者生活協同組合としての自己所有物件を確保されたことも忘

れてはならない。中村元理事長も立役者といえます。賃貸物件では認可要件を満たしませんからね。

《松本専務》そういう理由から、賃貸物件のひだまり川島は現状のまま生協の福祉事業部として継続していくことになります。社福に移行するのは、通所介護

事業所香川ひだまり、訪問介護事業所ひだまりステーション、ひだまり村住宅型有料老人ホームの3施設ですが、4月から運営形態ガラッと変わってしまうというものではありません。これまで積み重ねてきたものをブラッシュアップしながら、描ける夢の幅が広がってくるという認識です。

《青梅理事長》中長期的な視点で言つと、助成金をつまく活用すること、生協に比べ事業拡張のスピード感は格段にアップするでしょう。また社福は事業性資金の融資など資金調達面でも優遇されている。つまりそのスピード

感に対応できるスタッフの養成も、経営陣に求められる課題になってきますね。

《松本専務》その通りです。中村元理事長はじめ諸先輩方がその時、その時点で最善策を尽くされた結果が今日の発展であるように、現経営陣も長いビジョンで展開を考え、次世代に繋いでいくことが大切です。事業展開していくうえで、選択肢が広がるということとほど心強いことはない。

《池田理事長》まだ具体的なものではありませんが、広大な敷地を持つひだまり村の拡充もそのひとつです。入所希望者が多いのも事実ですから。その一方で、仕事おこし事業部（香川県高齢者支援協会）で深い繋がりのある高松丸亀町商店街様とも、例えば市街地のケアハウスなど、福祉の部分で何か連携できることはないか、という可能性も探していきたい。

《伊賀副理事長》福祉事業部の一部が社福に移行してしまうことは、数字だけで言うなら高齢協としては痛手ではありません。しかし3つの法人格（生活協同組合・社会福祉法人・一般社団法人）がそれぞれの特徴、強みを生かし、高齢協グループとして全体として成長していく舞台が整ったともいえ、楽しみな面もあります。

《池田理事長》認可までに、諦めかけたことも幾度かありましたが、これを経験したことでみんな逞しくなりました（笑）。前例のないケースでも、本気度が相手に通じたことが成果に繋がりましたね。利用者様へのサービスを向上させ、スタッフを守り抜く。単純なことを愚直に、そして継続的に実践していくことで未来は拓けます。これからの香川高齢協グループにどうかご期待ください。

※今回は常任理事の中でも、とりわけ福祉事業と関係の深い方々にお話を伺いました。写真は左か

ら香川高齢協伊賀副理事長、池田理事長、ひだまり

福祉会青梅理事長、香川高齢協松本専務。

ふくし



香川ひだまり

お好み焼き作り

1月17日に、お好み焼きづくりを行い、利用者の皆様にも焼いて頂きました。

当日、青梅会長が来られており、快く利用者の皆様と一緒に焼いて下さいました。皆さんとても上手に、ひっくり返していました。完成したお好み焼きを食べられ「おいしいね」「久しぶりに焼いたわ」と笑顔が見られました。



新年会

1月28日に新年会を行い、食事やケーキ、慰問の三味線や踊りを楽しまれました。食事は、祝い膳らしく赤飯やお刺身などが提供され、皆さん「おごちそうだね」と喜ばれていました。



午後からの慰問では、見事な詩舞や三味線を観賞させていただき、皆さん拍手喝采でした。



ひだまり川島

ひだまり川島では、令和7年初の行事として、1月5日に希望者3名とスタッフ3名で氏神様に初詣に行きました。

車で4分ほどの距離にある神社で天保4年頃、巨大な光る松の樹を伐つて神像を作り祭られている由緒ある松宇神社で「これからも健康でありますように」と祈願しました。



神社では神妙な顔で鳥居をくぐり、手洗い水で清めた後、参道脇にあるブロンズ製の含む狛犬の間を歩き、「神社やお寺は落ち着くなあ」「ほんま、お参り出来てよかつたわ」「足元が悪いけん気

を付けて歩かんといかん」などと言いながら本堂に参拝。



馬屋の白馬を見て「可愛いらしい馬がおるわ」と久しぶりの外出を楽しまれていました。

年々、歩行が難しくなる利用者様が増えていますが、少しでも外出出来る機会を増やし「やってみたい」を大切にしながら、季節を感じていただける行事を企画していきたいと思えます。



ひだまりの *Wa* !!



海外でのボランティア経験が紡ぐ奉仕の心 **三好 稔**さん(香川ひだまり送迎担当)

佐藤理事の幼馴染という縁で昨年6月よりデイサービス利用者の送迎員に。「安全第一はもちろんのこと、緩やかな発進や停車、ハンドル操作など、近距離といえども快適に乗っていただけるよう心掛けています」と慎重かつ快適な運転には余念がない。

送迎の合間にはひだまり村周辺に繋る木々の伐採や樹木の剪定、庭園の整備をはじめ、施設内設備のちょっとした修理や補修にも快く対応するなどボランティア精神に富んでおり、池田理事長も「三好さんをお願いしたら何とかなる」と、とりわけ女性の多い職場にあっては、器用さと行動力を併せ持つ救世主的存在といえる。

現役時代はホンダ系カーディーラーで活躍。整備職、営業職を経て所長まで勤め上げ、同社の象徴的な大型の新店オープンを任されるなど、サラリーマンとして申し分のない充実した生活を送ってきたことも想像に難くない。しかしながら「先が見えてきたから」と52歳にしてあっさり退職。そこからの人生がまた凄い。業界での経験を引っ提げ、自動車整備分野における教員養成の指導役でJICA(国際協力機構)専門家としてジャマイカ、フィジー、ボリビアへ渡る。20歳の頃、JICA(青年海外協力協会)で牧場建設の保守整備を行うためタンザニアで過ごした4年半の充実したキャンプ生活が、再び海外でのボランティア活動のスイッチを入れたようだ。

帰国後には氏の活動が四国新聞において二度にわたって紹介。「海外での貴重な経験と人脈は大切な私の財産」と謙虚さこそ崩さないが、そこで醸成された奉仕の心が、ひだまりでの業務において随所で発揮されていることは間違いない。

趣味はゴルフ。「年間60回程度かな」とサラッとというが、ほぼ週一回という驚異のペースは遅しさの象徴。友人の多いラオスやケニアに長期滞在してプレーすることもあれば、2月にはフィリピン在住の娘さんのところに赴き、親子でゴルフを存分に楽しむできたとか。このタフネスさこそ72歳にして生涯青春の証でもあり、豊富な国際ボランティア経験と相俟って送迎プラスαの奉仕の心にも繋がっていることを窺い知ることができた。

警備していただける人(未経験者大歓迎)を募集!

急募

未経験者でも大丈夫です 丁寧にご指導いたします。
皆さん! すぐに、活躍できますよ 初任者研修後

*組合員の皆さまも、ぜひともお近くのお知り合いの方をご紹介下さい

制服貸与 勤務地、勤務日は、相談可 兼業もOK!

いつでも、お気軽にご連絡ください。

警備事業責任者川西☎080-2851-4338 又は、本部☎087-899-6311 まで

2025 年度第 27 回通常総代会の開催について

定款第 50 条に基づき、香川県高齢者生活協同組合第 27 回通常総代会を開催いたします。

記

日 時 2025 年 6 月 22 日(日) 14 時～
場 所 丸亀町レッツホール
住 所 高松市丸亀町 1-1 高松丸亀町壱番街東館 4 階



- ことでん「片原町駅」から徒歩で約 5 分
 - JR「高松駅」、もしくはことでん「高松築港駅」から高松丸亀町壱番街まで徒歩で約 15 分
- ※第11回定時社員総会は、高齢協本部会議室にて 2025 年 6 月 17 日に開催（第 1 回理事会と同日開催）いたします。

仲間を募集しています。

- ◎草刈り、植木の剪定、剪定のお手伝い、引越し手伝い、廃材処理
- ◎登録して頂くと、あなたの時間、
できることを誰かのためのサポート側として活躍してみませんか。
- ◎年金プラスαの収入を得る働き方をめざします。
- ◎仕事の依頼もご相談下さい。 **仕事おこし事業部**
☎080-2990-4586 (森岡)



Pick Up ひだまり人

生きがい事業部/歌声「さつき」
指導者(指揮・伴奏)

由佐 洋子先生

創設時から指導。唄う仲間の輪を広げながら、元気な人を増やしていきたい

生きがい事業部の中でも、総メンバー数 200 名という大所帯の歌声「さつき」。月 2 回の練習には 30~40 名がコンスタントに参加するなど、活気あふれる同好会の指導にも力がこもる。「最初はわずか 11 人からのスタート」と、当時の宮崎代表や奥山氏(現代表)ら創設メンバーとともに生みの苦しみも味わったが、親身で情熱的な指導と巧みな広報戦略が奏功して存在感を高め、コロナ禍を乗り越え 6 年で今日の揺るぎない基盤を築き上げてきた。

童謡や唱歌から昭和歌謡、フォークソングなど参加者の事前リクエストで当日唄う曲を 20 曲ほど選曲。大半が未経験者ながら、「唄うという一つの目標に向かい、和気あいあいと楽しく練習しています。お腹から声を出すので皆さん元気ですね」とニッコリ。80 代も珍しくなく、遠くは三豊市から宇多津町へと練習に来る方もいるとか。「男女二部合唱でハーモニーを奏でられるようになれば厚みが出てくる」と更なるレベルアップとあわせ、年一回の発表会も「集大成の場を増やすことでより活性化できる」と将来に向けた夢も描く。

旧明善高校の音楽科から国立音大音楽科へ。卒業後は母校の講師やピアノ教室を運営するなどまさに音楽ひとすじの人生。「それまでは子供や学生への指導が中心でしたが、さつきとご縁をいただいて、同年代や年上の方々と音楽を楽しむ機会が増え、音楽談義や懐かしい話題などで盛り上がり、私も新たな気付きや元気をもらっています」と屈託なく笑う。

その経歴が示す通り音楽への造詣は深く、「明るくて朗らか」という理由から特にイタリア歌曲を聴く機会が多いとか。DNA を受け継いだ娘さんはサクソ奏者の道へ。毎年行っているという娘、孫ら三世代でのディズニーランドが「楽しみでもあり励み」。高松市在住。



訪問介護事業所ひだまりステーション

香川県高松市香川町川東下 1190-1

☎087-899-6314

利用者さんと登録ヘルパーさん募集中!

いつもの生活を送るお手伝いをしています



ひだまり倶楽部



『共同霊廟』への納骨のご案内

ひだまり倶楽部では、共同霊廟（高松市西八セ町 圓通寺内）への納骨を呼びかけています。

共同霊廟を有する高齢協は全国的にも稀で、倶楽部や高齢協関係者、親族らが参加のもと春と秋の年2回、野田住職による手厚い合同供養祭が行われています。



宗教、宗派の制限はなく、仏教以外にキリスト教や神道などすべてに対応。面倒な草抜きや墓掃除は倶楽部のメンバーが行ってく

れるため、年中いつでも手軽にお参りできることが特徴です。

組合員であることが納骨の条件で、33回忌で弔いあげ（再納骨可）。一人暮らしや墓じまいを考えている方には心強い霊廟と言えるでしょう。料金は15万円（申込み料10万円＋納骨料5万円）、再納骨料3万円（いずれも税抜）。無料駐車場あり。問合せTel〇八七 八九九六三二一



『高齢者生活サポート隊』のメンバーを募集!!

香川県高齢者支援協会では、買物や見守りサービスなどを提供する「高齢者生活サポート隊」のメンバーを募集しています。

提供する役務は●見守りサービス（話し相手や安全確認）●生前・遺産整理 ●病院への付き添い ●お墓参りの付き添い ●買

い物の付き添い ●物品購入・配達 ●内職作業 ●掃除洗濯など。できる範囲でお手伝い「が」コン

セプトで、空いた時間や経験を有効活用して、誰かの役に立ってみませんか？

現役時代のような報酬にはありませんが、サポートを必要としている人とのマッチングが成功した際には、報酬も支払われます。

高齢者サポート隊としてサービスを提供するには、名前、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日、運転免許の有無、家族構成等の情報と、協力してもらえらる仕事内容を事前登録する必要があります。左記QRコードからの登録も可能。問合せTel〇八七 一八五 六七一八五



老後の不安解消をお手伝い『終活サポートサービス』をスタート

前記の「高齢者生活サポート隊」

の稼働を受けて、香川県高齢者支援協会では「終活サポートサービス」利用者も募集しています。

毎日の生活をはじめ、相続や家、お墓のことなど、老後の不安というのは常に付きまとうもの。

高齢者世帯や一人暮らし、また近くに頼れる人がいないなど、老後の準備や対策に不安を抱えている人も多いはず。

そんな不安の解消に少しでも役に立ち、生き生きとした毎日を送ってもらいたい、というのが趣旨で、住み慣れた街で安心して暮らせるためのサポートを行うことを目的としています。

通院、買い物など一人暮らしのお手伝いや、介護が必要な方への支援、入院の際のお手伝い、相続など死後の事務処理やお墓、供養などにも対応が可能です。

日常生活に困りごとがある方は、ぜひお気軽にご相談を。問合せTel〇八七 一八五 六七一八五

<http://www.kgw-s.org/syukatsu/>

「生きがい事業部」活動紹介

ひだまり麻雀会

一打入魂「麻雀の醍醐味」

《二人打》ひらめきとスピード重視
《四人打》上がり役を想定したプロセス重視 ★年々衰える頭脳の健康と認知症予防にお勧め！
《百聞は一見に如かず》

【ひだまり村】に来て（高松市香川町川東下 1190-1）

【ひだまりサロン】を見て 自動麻雀卓&手動麻雀卓、健康器具（マッサージ機・乗馬機）もあります

【開催日程】で触れて 通常例会は毎月土曜日（定期）、麻雀教室は毎月水曜日（定期）、要望に応じて不定期での開催にも応じます



〇九〇一八九五二三四七（津田）
送迎応相談、各種親睦会有

理事会報告



2025年 第9回理事会
2月18日（火）開催 本部会議室
15名出席

《審議事項》

● 社会福祉法人「ひだまり福祉会」（4月始業）関連事項として、同「ひだまり福祉会」使用車両の名義変更（陸運局届け）について理事会で審議後、承認された。

● 同福祉会の評議委員会・理事会等の開催報告と今後のスケジュールや課題などが情報共有された。

● 高齢者支援協会の各事業従事者紹介制度についての説明があり承認された。

● 第27回通常総代会（6月22日

開催予定）議案として「総代選挙規約」「役員選任規約」の一部改正案が審議後、承認された。

又、「監事監査規程」においても承認され即日施行とした。

《報告事項》

● 生きがい事業部より各同好会の活動報告がされた。

● 12月度（単月・累計）収益状況が報告された。

● 2025年第1回中四国九州・沖縄ブロック会議が岡山にて開催され次回は香川で開催予定となる。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【香川高齢協の組織状況】

組合員数 2689名
出資金額 17695千円
(2025年1月末現在)

利用者様

募集中!

デイサービス

香川ひだまり

見学・体験 大歓迎 です!

手作りの昼食無料提供いたします

〒761-1705 高松市香川町川東下 1190-1

月～土曜日 10:00～15:30 TEL 087-889-5011



あなたを守り隊手帳

丸亀町クリニック通信 30

『さぬきうどん』と『徳島ラーメン』はどっちが美味しいのか？

その素朴な（アホらしい？）疑問を解くには一日で両方食べ比べをすればいい・・・と友達（悪友）が言うので香川と徳島検証ツアーに行ってきました。

各1軒では判断できないと友達がいうので、各2軒ずつ行って来ました。さぬきうどんは昼過ぎには閉店する店が多いのでまずは香川から・・・。



0

昔ながらのいりこだし、やや細麺の人気店G（かけ）と、コシで勝負太麺の店O（釜揚げ）、さぬきうどんを2玉食べた後、国道11号線を東にひた走り徳島へ・・・



1つ1つ徳島ラーメン（茶系）とあじろ徳島ラーメン（白系）の2種類をいただきました。



ちなみに徳島ラーメンは、スープの色により茶系、黄系、白系の3種類に分類されます。



合計4杯・・・炭水化物祭りでお腹が張り裂けそうでした。（友達はもっと行きたがっていた）
結論・・・「どっちもおいしい味出して旨い、ジャンルも違うし比べるのは愚か者のする事だ」という事になりました。（なんじゃやー）

香川と徳島、運動不足と野菜の摂取量が少ないのが原因らしい、糖尿病受療率のワースト県の座を争っている時々マヌカミミに取り上げられます。

こちらの競争は早く終わらせてもらいたいです。が、「さぬきうどん」と「徳島ラーメン」の美味しい味比べはこれからもどんどん繰り広げてもらいたいです。美味しいものをしっかり食べたら適度な運動を心がけましょう！

丸亀町クリニック 宮川 芳幸



エッセイ



船のはなし(三)

「おおい！そこで何してるんだ！」

一段上の甲板に怪しげにうごめく人影が見えた。

「何も悪いことしていませんよ！今から海に飛び込むんです！」

男は船員の注意を無視するや弧を描いて吹き荒れる津軽海峡へ身を翻(ひる)がえした。投身自殺だった。急報を受けた船長は直ちに船をUターンさせて捜索活動を開始した。状況から判断してこの投身者は完全に死を覚悟していることがわかる。荒れた津軽海峡のど真ん中でまず助かる見込みはない。下ろした救助艇は木の葉のように荒波に翻弄(ほんろう)されながら本船の高い位置にある船橋からの無線指示を受け、波を蹴立てて走る。船橋では船長や航海士たちが双眼鏡を目にして懸命に探し回るが、時間が経つばかりだった。



さて、投身者の心理を統計から推し測ってみると、大体において島が近づいたとき又は港が近くなった辺りで実行に移すことが多いようだ。死体だけは引き揚げて吊って欲しいという切ない思いが本能的に宿るのだろう。死体が上がらなければ戸籍上七年間は行方不明者として処理されることは、前回のエッセイで述べた。

場所が変わって穏やかな瀬戸内海の投身になるとどうだろうか。付近に漁船もいるし、他の航行中の船舶もいるから比較的助かる率は高い。それでもいざ引き揚げようとするときになって、「私は死にたいんだ！助けないでくれ！」

と騒ぐ投身者も過去にはいた。が、救助する側から言えばそうはいかない。

運よく救助されて毛布に包まれ本船に收容されると、直ちにぬるま湯の風呂に入れて、低体温になった身体を温めることになる。船内には客用の風呂は無いが船員用の風呂ならある。

さて、暗い感じの話が続けたが、船内で引き起こされる出来事の全てが暗いことばかりではない。青森から函館に向かう航海中のこと、ひとりの妊婦が産気付いたことがあった。当然ながら船内だからお産用設備もなければ常駐医師もいない。船内放送で乗船客の中から医療従事者を探すことになる。青函連絡船は旅客定員が千人以上だから、結構医師や看護師は乗り合わせているものだ。そして名乗り出てくれた彼らの指示に従って船員たちがお湯を沸かしたり、タオルを掻き集めたりして走り回る。

無事に出産し、その旨を船内放送すると客室全体に割れんばかりの拍手が湧きあがった。生まれた男の子はおめでたい津軽の子という意味を込めて船長から「賀津男」と命名された。

また、船上結婚式が行われたこともあった。船長が神主になって、祝詞(のりと)を読み上げる。式を挙げたたい

ていの夫婦は、数年後に幼子を連れて船長に挨拶にきてくれる。まさに船長冥利に尽きる話だ。



花

一 春のうららの 隅田川

のぼりくだりの 舟人が
桜(かい)のしずくも 花と散る

二 見ずやあけぼの 露あびて

ながめを何に たとうべき
われにも言う 桜木を
見ずや夕暮れ 手をのべて
われさしまねく 青柳を

三 錦おりなす 長堤(ちよつてい)に

暮るればのぼる おほる月
げに一刻も 千金の
ながめを何に たとうべき

文と切り絵 萩原幹生

2025年3～4月 行事案内

グルメと散策を楽しむ会 3月23日に高知へ!!

■日 時 3月23日(日) ■費用 7,000円程度

■行き先 高知県 五台山(春のお花を楽しむ、高知の美味しいウナギを食する予定です!)

お問い合わせは、高齢協本部 ☎087-899-6311 または下記の二宮さんまで。

と一緒に楽しみませんか？

◆高松教室 (高齢協本部)

◆ひだまり麻雀会 ☎津田 090-2895-3347

・毎週土曜日と月1回は水曜日



◆高齢協劇団「エルダーキャッツ」(13時30分～16時30分)

・毎週日曜日 木太コミュニティセンター

☎小西 090-1003-8568

◆讚木会 ☎三宅 090-7141-7297

◆ボウリング同好会 ☎木村 090-4501-3423

◆ダンスを楽しむ会

・毎週金曜日(13時～15時) 木太コミュニティセンター

☎木村 090-4501-3423

◆麻雀を楽しむ会 ☎河井 090-2787-9963

・毎週月・木曜日(11時30分～15時)

◆詰田川自然農園 ☎新名 090-1001-1571

◆グルメと散策を楽しむ会 ☎二宮 090-4974-8457

◆さめき満月会 ☎岡野 090-5273-1931

◆西讃地域センター

◆琴平・ダンス十八番(13時～17時)

ダンスパーティー(3/9・23)毎月第2第4日曜日

☎日野 090-3188-1672

◆歌声「さつき」(13時30分～15時15分)

・月2回(3/6・27)

宇多津町保健センター(町役場隣)4階

☎奥山 090-2825-8849

■ご意見・お問い合わせは各部会の代表または高齢協本部まで 高齢協本部 ☎087-899-6311



▼ネット記事からの引用となりますが、『かっこいい大人が手放している思考9選』というのが、実に腑に落ちましたので紹介します。何かを得ながら歳を重ねる一方で、不要なものを手放していく勇気も大切だということ。①認めてもらいたいという承認欲求②他人を羨む嫉妬心③言い訳ばかりする弱さ④「何かが足りない」と思い続ける焦り⑤過去の失敗に囚われる気持ち⑥勝ち負けにこだわる考え方⑦「すべて自分でやらなきゃ」という責任感⑧「〇〇すべき」という固定観念⑨怒りを溜め込む習慣。如何でしたか?これまで走り続けてきた皆さん、時には意識的に立ち止まり、人生の棚卸しを繰り返しながら生きていくというのも長生きの秘訣かもしれません。▼今回は三好さん、由佐さんにお会いして人物紹介の取材をさせていただきました。ほぼ初対面でしたが、各30分の取材でお二人の人となり手が取るように伝わってきました。面と向かって話せば、玉手箱のようにいろんな情報が溢れ出てきます。デジタル化が進もうとも、やはり直接的に人と関わることでしか得られないものもあるようです。▼いよいよ来月から社会福祉法人ひだまり福祉会の始動です。認可までの苦労、今後の展望は記事でご紹介の通りですが、生き馬の目を抜く如し変遷する福祉業界にあって、生き残り、勝ち残に向けて踏み出した大きな第一歩は、香川高齢協の歴史に刻まれるでしょう。(SH)